



2004年(平成16年度)

市保連ニュース

Vol. 10 2005. 3・11

<http://hoiku.ram.ne.jp/shihoren/> (非公式サイト)

1. ご存知でしたか? この陳情

「障がいを持つ子どもたちの学童クラブ入所要件緩和に関する陳情」

陳情の趣旨

日ごろより、子どもたちの健やかな成長のためにご配慮いただきましてありがとうございます。

私たちの子どもは知的障害や肢体不自由などのスペシャルニーズ(障害があり、特別な手立てを必要とする事)を持っており、いぶき学級や養護学校に在籍しております。

私たちはそれぞれが仕事を持ち、就労している親です。

スペシャルニーズの子どもを持ちながら仕事を続けることは並大抵ではありませんが、私たちは働く必要があり、働き続けたいと願っております。

武蔵野市学童クラブ条例第4条には入会資格は市立小学校に就学の1年生から3年生という一文があります。これにより、養護学校や私立小学校に通う子どもは学童クラブに申し込みさえできずにいます。

私たちの中には一人親や、働かなくてはならない事情にある者もいます。

現在はごく限られた条件で仕事をし、有償のヘルパーさんに依頼するなど経済的な負担を強いられている状況です。

夏休みなど長期の休みの間は特にやりくりが困難を極めています。

また、第4条に適合し、学童クラブに在籍できた子どもも健常児と同じく3年生までで卒所しています。自分で身を守ることができない子どもも健常の子どもと同じ扱いとはあまりに無情に感じます。

私たちには学童クラブに期待するもうひとつの大きな理由があります。

養護学校に就学した私たちの子どもはスクールバスで学校と家庭を往復する毎日です。

クラスメート、他の学年、近所の子どもと遊ぶ機会はありません。就学と同時に地域での居場所を失い、毎日どう過ごすか苦慮しています。

今でさえ居場所がない状況です。暮らす社会から認知されずに育つ子どもが大人になって就労のときを迎えた際、地域社会に彼らの居場所は本当にあるのでしょうか。

子どもは子ども同士が関わる中でこそ育ち合うのだと思います。

おとなをふくめ、たくさんの方が関わりあうことでお互いを理解しあえる豊かさを知るのだと考えます。

その第一歩として、障害を持つ子どもたちに安全が保障された楽しい放課後を与えてください。

陳情事項

1. 市内在住の国公立・私立小学校児童が学童クラブに入所できるよう、要件を緩和すること。
2. 学童クラブに在籍する障害を持つ子どもたちの小学校6年生までの入所資格の延長を認めること。

すでに、2月・3月の文教委員会で審議されていますが、どちらも継続審議扱いだったようです。

保育園で同じように育ってきた子どもたちの将来のことです。どうなるのか判りませんが、注目していきたいですね。

2. 子育てプラン武蔵野の改訂

12月・1月のニュースで「次世代育成支援対策推進法」に基づき現行の子育てプラン武蔵野を改訂することになったことをご報告しました。

武蔵野市から改訂の〈素案〉が提示されましたが、素案を手に入れることがなかなか難しかったようですね。意見受付は2月15日で締め切りとなりましたが、皆さん意見をあげられましたか？

意見を上げることができた方もできなかった方も、どのような形で改訂されるのか最後まで注目していきましょう。

※「次世代育成対策推進法」
簡単に言うとこんな法律・・・

「少子化が進んでいるから大変。子どもを産みやすく育てやすい社会にするために、国と地方公共団体と事業主と国民の責任を明らかにして、理念を掲げ、行動計画をつくり次世代を育成しましょう。」

3. 公立保育園改革評価委員会 に関する陳情

評価委員会に保護者により選ばれた保護者代表数名の参画と市民公募枠の設置を求めた陳情の報告です。

昨年9月市議会文教委員会で初回審議が行われてから、11・12月・2月そして今回3月の審議がありました。

結果は継続です。次回は5月の予定です。議会は平日開催ですが、一度傍聴してみることをお勧めします。

市保連〔武蔵野市保育園父母会連合会〕観劇会

人形劇「ハリネズミと雪の花」

人形劇団ひまぼたあむ

日時：3月21日（月・祝） 13：30開演

場所：吉祥寺南町コミセン（前進座となり）

チケットご購入ありがとうございました。

当日お待ちしております。

4. 評価委員会の会議に、保護者により選ばれた保護者代表 数名を招致し、説明、および意見交換を求める 要望書を出しました。

「当委員会は今後とも極力、市民の声を聞き、改革計画の実行を冷静に評価していきたいと考えております。」とのことですので、委員会会議への招致が実現すると良いですね。

もうすぐ、卒園・進級ですね。私たち保護者以上に、子どもにとってはとてもとても大きな出来事です。期待と不安が入り混じって不安定になっている姿が目につきませんか？

年度の切り替わりは私たちも忙しいですが、子どもが少しでもゆったり過ごせるように、家庭と保育園での様子を先生たちと共有して、子どもを見守っていきましょう。



武蔵野市保育園父母会連合会

ありんこ保育園 北町保育園 吉祥寺保育園 境南保育園 境南第2保育園 境保育園 桜堤保育園
精華保育園 千川保育園 西久保保育園 東保育園 南保育園 武蔵野赤十字保育園

以上13園の父母会(あいうえお順)